

白潟本町天神町線 街路整備に向けた意見交換会 (第2回)

・令和8年3月16日(月) 18:30～ 市民活動センター201・202研修室

島根県 松江県土整備事務所 土木工務第二課
松江市 都市整備部 大橋川治水・国県事業推進課

<内容>

1. 第1回意見交換会結果
2. 道路照明
3. 舗装
4. 今後の予定

1. 第1回 意見交換会結果

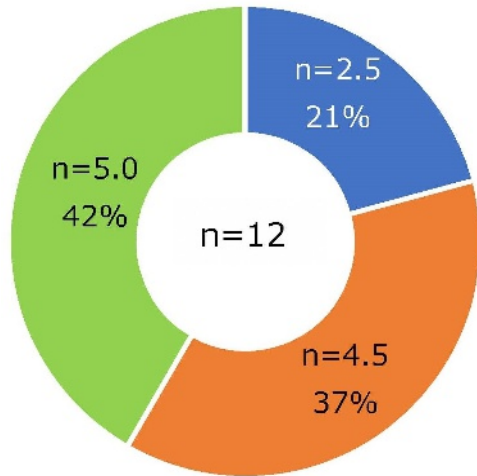
1. 第1回意見交換会結果

- 前回の意見交換会において、アンケートを実施
 - ① 照明・ボラードの設置位置
 - ② 車道の舗装の素材
 - ③ 歩行空間の舗装の素材

1. 第1回意見交換会結果

■ 前回の意見交換会時アンケート結果より

<① 照明・ボラードの設置位置>



- 1. イメージ①照明とボラード（車止）を歩行空間と車両通行空間の間に設置する。
- 2. イメージ②照明を歩行空間と車両通行空間の間に設置し、ボラード（車止）は設置しない。
- 3. イメージ③照明を道路端（民地側）へ設置し、ボラード（車止）は設置しない。
- 4. その他

イメージ①



イメージ②



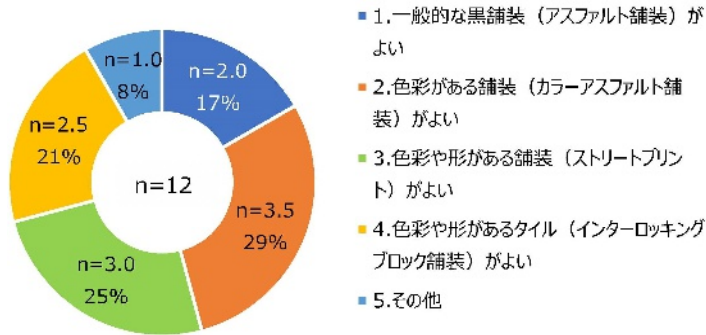
イメージ③



1. 第1回意見交換会結果

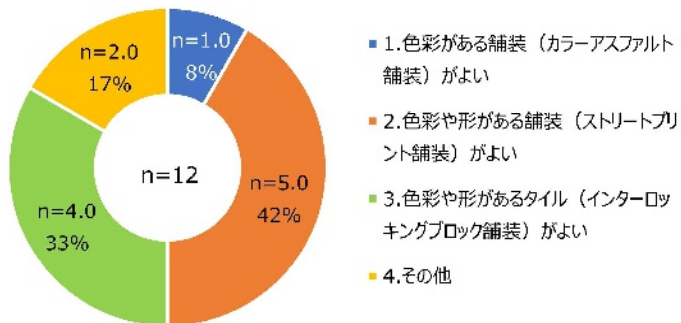
■ 前回の意見交換会時アンケート結果より

<② 車道の舗装>



パターンA

<③ 歩行空間の舗装>



パターンB

1. 第1回意見交換会結果

■ 前回の意見交換会での意見（構造にかかもの）

- ① ボラードは不要ではないか？
街路灯を車道と歩行空間の境目にできるのではないか？
- ② ボラードがあると荷下ろしがしにくいのでは？
- ③ 鞆行列が通る場合、車輪で舗装が痛む恐れがある
このことを踏まえ、舗装を決めるべき
- ④ 鞆行列を考えると路面に凹凸がない方がよいのでは？
段差があると舗装が傷む

1. 第1回意見交換会結果

■ 前回の意見交換会を踏まえ、以下内容でイメージ作成

- ① ボラード : 設置しない
- ② 照明位置・種類 : 2パターン・3種類
- ③ 車道の舗装 : 石畳風舗装
- ④ 歩行空間の舗装 : インターロッキング

2. 道路照明

① 照明位置

② 照明デザイン

2. 道路照明

① 照明位置

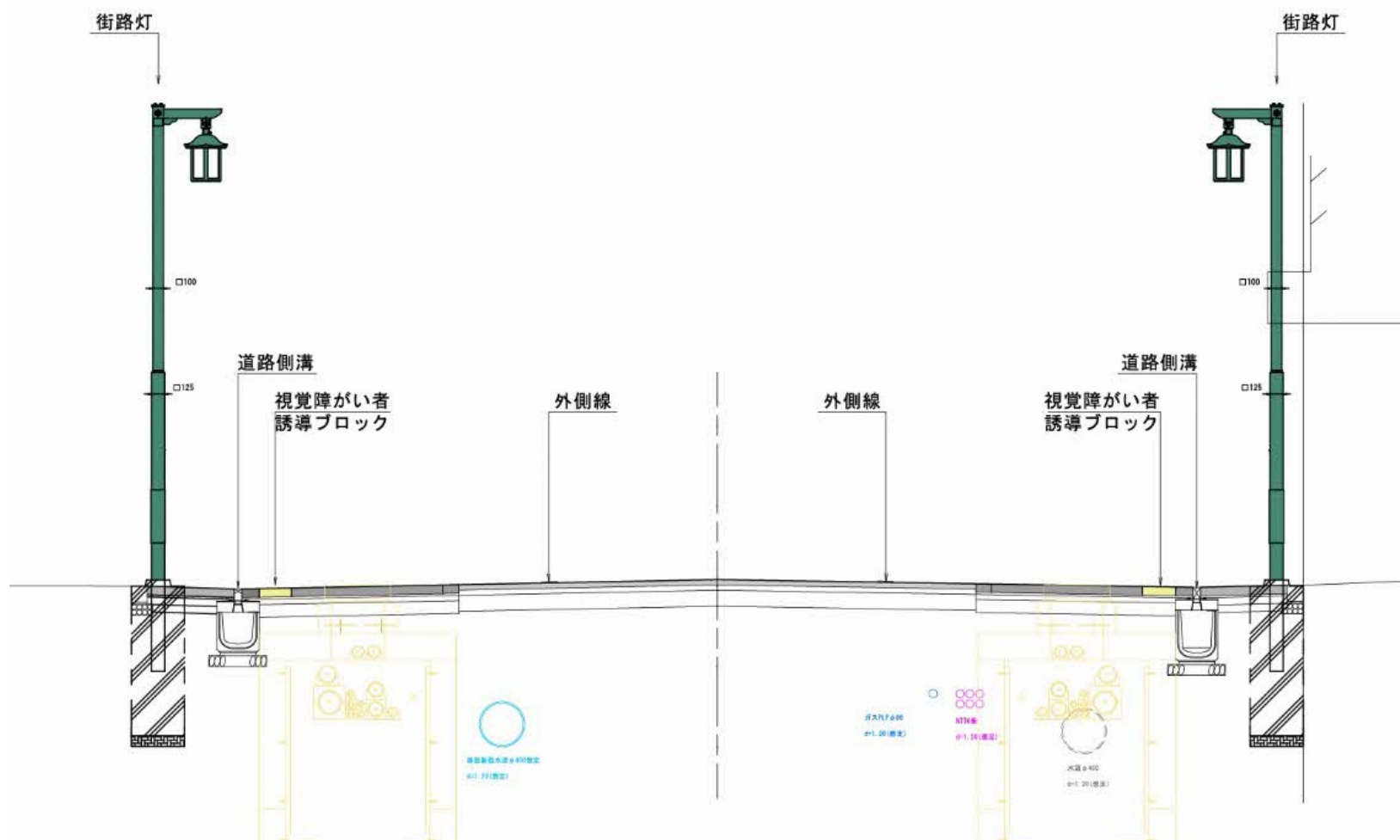
⇒ 2パターン〔道路の端・車道と歩行空間の間〕

② 照明デザイン

⇒ 3種類〔和風・クラシック風・現代風〕

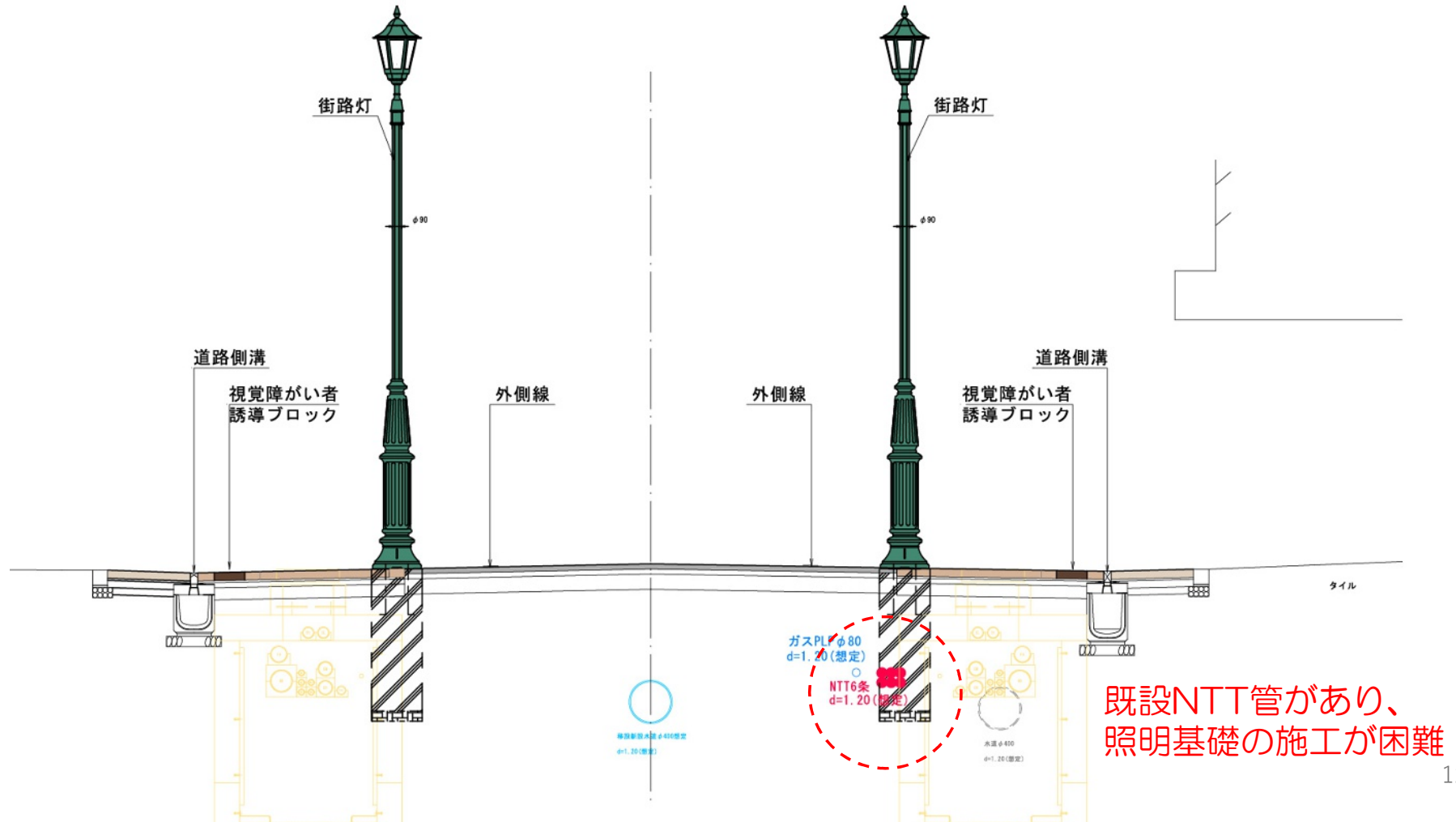
2. 道路照明 ① 照明位置

A. 道路端部



2. 道路照明 ① 照明位置

B. 歩行者と自転車通行帯の間



2. 道路照明

■ 照明デザイン

⇒ 3種類〔和風・クラシック風・現代風〕

2. 道路照明 ② 照明デザイン

A. 天神町商店街と統一感のある和風のデザイン

基本方針：天神町商店街と調和した大橋通り賑わい再生軸の強化



天神町商店街の既存照明



設置間隔	約13m(千鳥)
設置	17基
光源種別	LED
消費電力	77W
照度	歩道① : 3.84lx 歩道② : 3.91lx
配光特性	拡散
色温度	電球色 3000K
防犯性	照度基準満足
色・仕上げ	標準色 : ブラウン 特注色 : 青緑対応可
昼間景観	和風なデザインで、歴史的な風情ある景観を形成
車両への影響	拡散型のため少しまぶしさはあるが、柔らかな光
支柱・突出物	□150
にぎわい演出	温かみのある光により、人が集まりやすい空間演出が可能
民家への影響	グレアカットフード対応可能

2. 道路照明 ② 照明デザイン

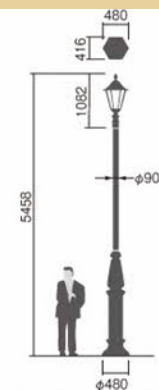
B. 昭和レトロな雰囲気演出したクラシック風

基本方針：出雲ビルなど大正～昭和の建物と調和



既存建物との調和

(写真はイメージです)

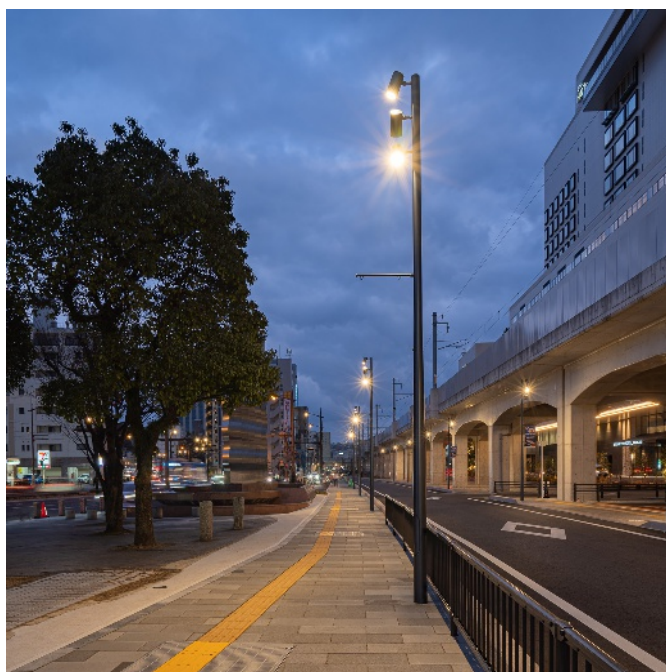


設置間隔	約13m(千鳥)
設置	17基
光源種別	LED
消費電力	77W
照度	歩道①：3.58lx 歩道②：3.62lx
配光特性	拡散
色温度	電球色 3000K
防犯性	照度基準満足
色・仕上げ	標準色：青緑
昼間景観	クラシカルなデザインの街灯で落ち着いた印象を与える
車両への影響	拡散型のため少しまぶしさはあるが、柔らかな光
支柱・突出物	φ480
にぎわい演出	フラッグ等と組み合わせやすくイベント対応の自由度が高い
民家への影響	グレアカットフード対応可能

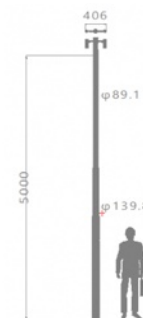
2. 道路照明 ② 照明デザイン

C. 大橋川沿川と統一感のある現代風のデザイン

基本方針：大橋川沿い歩行者回遊動線との一体性を演出



事例写真（長崎東通り線）



設置間隔	約13m(千鳥)
設置	17基
光源種別	LED
消費電力	22.4W
照度	歩道①：5.24lx 歩道②：5.18lx
配光特性	ワイド配光（33°）+スプレッドレンズ
色温度	電球色 3000K
防犯性	照度基準満足
色・仕上げ	標準色：ブラック 特注色：青緑対応可
屋間景観	シンプルなデザインで景観に溶け込む
車両への影響	覗きこまなければ眩しさはなく、柔らかな光
支柱・突出物	φ139
にぎわい演出	灯具の照射方向が選択可能で、演出効果が高い
民家への影響	グレアカットフードを使用して施工後も対応可能

2. 道路照明 ② 照明デザイン



松江市
白濁エリア

ひと

まち

彩り

手
ハンド
ブック
本



March 2025

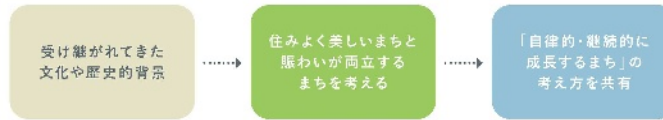
2. 道路照明 ② 照明デザイン



未来へつなぐまちのかたち

01 ハンドブックの目的と構成

目的 このハンドブックは自治地区に生活する地域住民と事業者である「私たち」が、受け継がれてきた文化や歴史的背景、地域の特徴や四季折々の景観を踏まえ、住みよく美しいまちと賑わいが両立するまちを考えることで、今後のまちづくりの方向性を共有し、この地域に住むことや事業を行うことの誇りを醸成し「自律的・継続的に成長するまち」の考え方を共有することが目的です。



構成

このハンドブックは、町並みや地域別の建築物の特徴や歴史利用について、分析を行うもので、より良く住まう際の配慮事項をまとめたものです。建築物の計画に際しては、松江市無誘発例、地区計画、防火指定等の建築関係法規が優先されます。詳細は別途、ご確認ください。

よりよく住まう際の配慮事項の構成

白湯の住まい方・商い方
+
要素別の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> ✔ 屋根、アーケード、設備、外観 ✔ 植栽緑化、外装 ✔ 人だまり、緑だまり
+
町の特徴と配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> ✔ 同窓との調和 ✔ 水辺との調和



ハンドブックの目的と構成

2. 道路照明 ② 照明デザイン

019
おわりに

「まちのお手本」って なんだろう？

このまちに、決まった正解はありません。

けれど、誰かの目にとまった「好きな風景」や
思わず立ち止まってしまう「いいな」の感覚。——
それこそが、まちの景観をつくる大切な糧になります。

この冊子は、そんな身近な視点から、
まちの魅力や“このまちらしさ”を見つけていくための
小さな手がかりです。

住民の目線から始まる景観の記録。
これからのまちづくりのヒントを、ここから少しずつ紡いでいきます。

松江市白潟エリア ひとまち彩り手本



令和7年3月発行

制作

まつえ白潟賑わい協議会

〒690-0062 松江市白潟5-2-6 パークビル4F 事務局まつくる

編集・デザイン

エッセイ 渡辺 洋子 / アクション

発行責任者
(50音順)

白潟部員(行政関係): 松江市(松本)、
赤松町(松本市)、津和野町(松本市)、
新島町(松江市)、市川町(松江市)、
備前町(松江市)、備前町(松江市)、
白潟振興協議会(松江市)、松江市(松江市)、
白潟振興協議会(松江市)、松江市(松江市)、
白潟振興協議会(松江市)、松江市(松江市)、
白潟振興協議会(松江市)、松江市(松江市)、
白潟振興協議会(松江市)、松江市(松江市)

ひとまち彩り手本制作委員会
(50音順)

伊藤 加代子 / 編集・デザイン、
松本 美穂 / 編集・デザイン、
松本 美穂 / 編集・デザイン

Special Thanks

《イラスト・デザイン》—— 大塚 洋子 / アクション
《写真提供》—— 松江市観光局
《写真提供》—— 松江市観光局
《写真提供》—— 松江市観光局

令和6年版 松江市観光局白潟振興部白潟ソフト事業



2. 道路照明 ② 照明デザイン

白潟地区のゾーニング

白潟地区のゾーニング

2
白潟ゾーン

街並みと色彩の説明


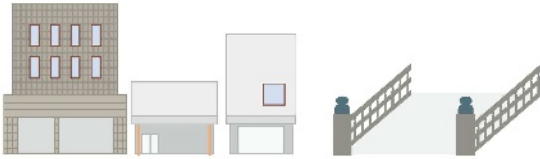
松江城下町の一角として発展し、江戸時代から商業の中心地として来ているエリア、今も商店が立ち並ぶ。現在大原川川原橋により自然が溢れ、人里も緑豊かな環境である。土蔵、土蔵、土蔵等に活用する物がある。

主な色彩抽出




商店街

松江大橋





緑地・公園など




路中の緑化
町の人の工夫が見受けられる

大橋と緑地公園

まちの装飾







歩道(県道261号線)


アーケード色は特徴あるオレンジ色

小径案内板
歴史ある様々な緑地が存在する


市民活動センター




源助公園周辺




源助桜





出雲ビル



商店街



松江大橋周辺には水辺空間も広がる

白潟地区のゾーニング

白潟地区のゾーニング

3. 舗装

① 舗装材料

② 舗装色彩

3. 舗装 ① 舗装材料

車道・自転車通行空間
半たわみ性舗装（石畳風）

カラー舗装にカッターで切り込みを入れ
石畳風の模様を施工する舗装

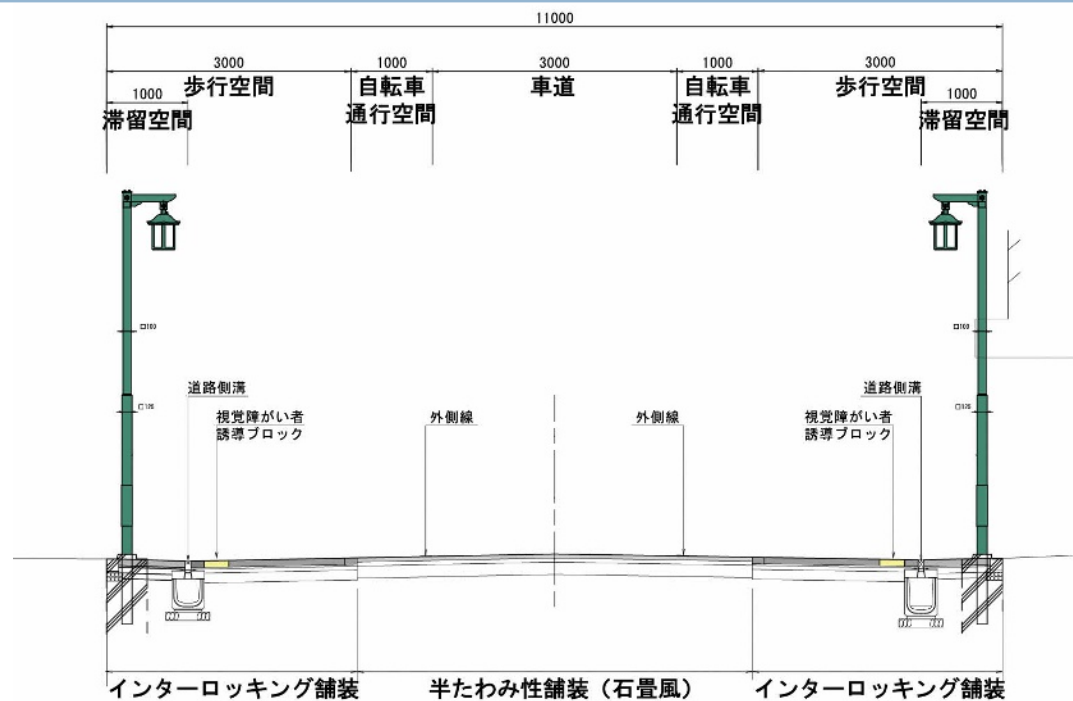
- 車両通行による車輪荷重の影響を受けにくい
- 石畳調の意匠により歴史的景観を演出
- 石畳模様による速度抑制効果が期待できる

歩行・滞留空間
インターロッキング舗装

ブロックを敷き並べて施工する舗装

- 車両通行の影響を受けない歩行空間に適する
- 商店街としての景観性を確保
- 地下埋設物の維持管理（メンテナンス）が容易

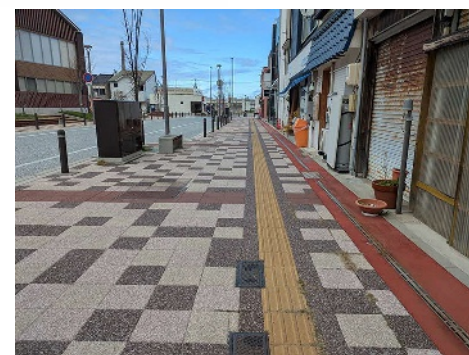
3. 舗装 ① 舗装材料



インターロッキング舗装 (グレー系)



半たわみ性舗装 (石畳風)



インターロッキング舗装 (ベージュ系)

3. 舗装 ② 舗装色彩

A. 松江大橋と調和したグレー系の舗装材

基本方針：松江駅から松江城周辺を結ぶ結節点「松江大橋」へのルート整備



大橋通り [松江大橋]
(県道261号線 母衣町雑賀町線)

グレー系舗装の事例



神門通り (県道161号 線斐川出雲大社線)



大手前通り (県道260号線 本庄福富松江線)

3. 舗装 ② 舗装色彩

A. 松江大橋と同じグレー系の舗装材

基本方針：松江駅から松江城周辺を結ぶ結節点「松江大橋」へのルート整備

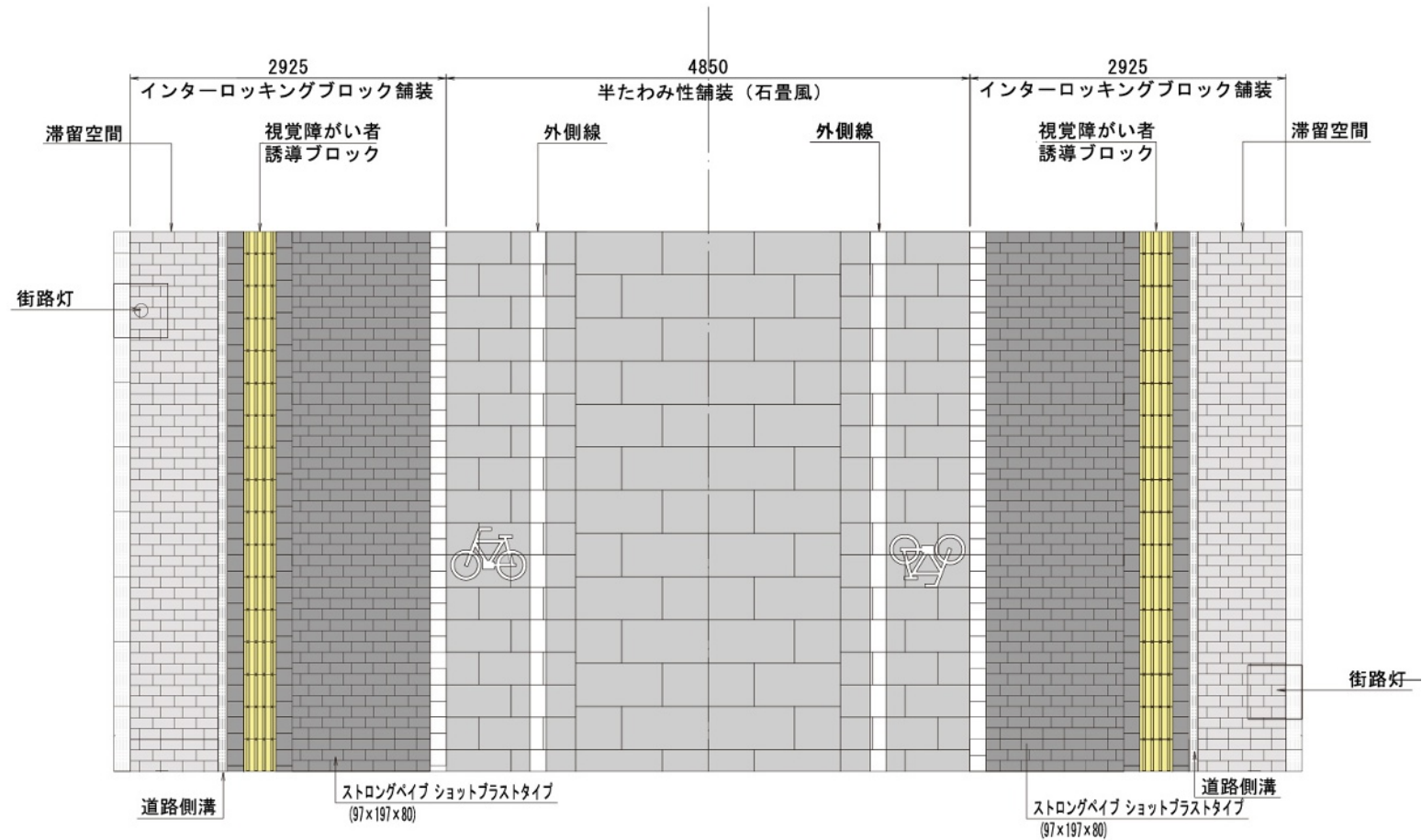
平面図



3. 舗装 ② 舗装色彩

A. 松江大橋と同じグレー系の舗装材

基本方針：松江駅から松江城周辺を結ぶ結節点「松江大橋」へのルート整備



3. 舗装 ② 舗装色彩

A. 松江大橋と同じグレー系の舗装材

基本方針：松江駅から松江城周辺を結ぶ結節点「松江大橋」へのルート整備



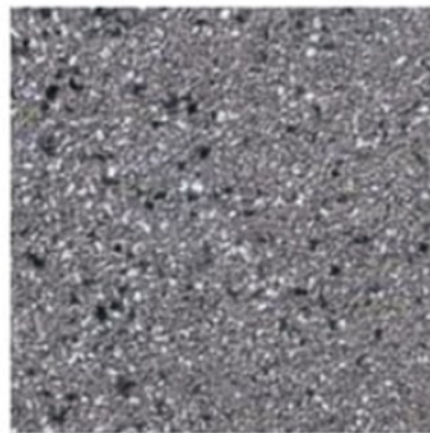
3. 舗装 ② 舗装色彩

A. 松江大橋と同じグレー系の舗装材

基本方針：松江駅から松江城周辺を結ぶ結節点「松江大橋」へのルート整備



ミカゲ (MI)



ダークブルー (BL)



ダークグリーン (GR)

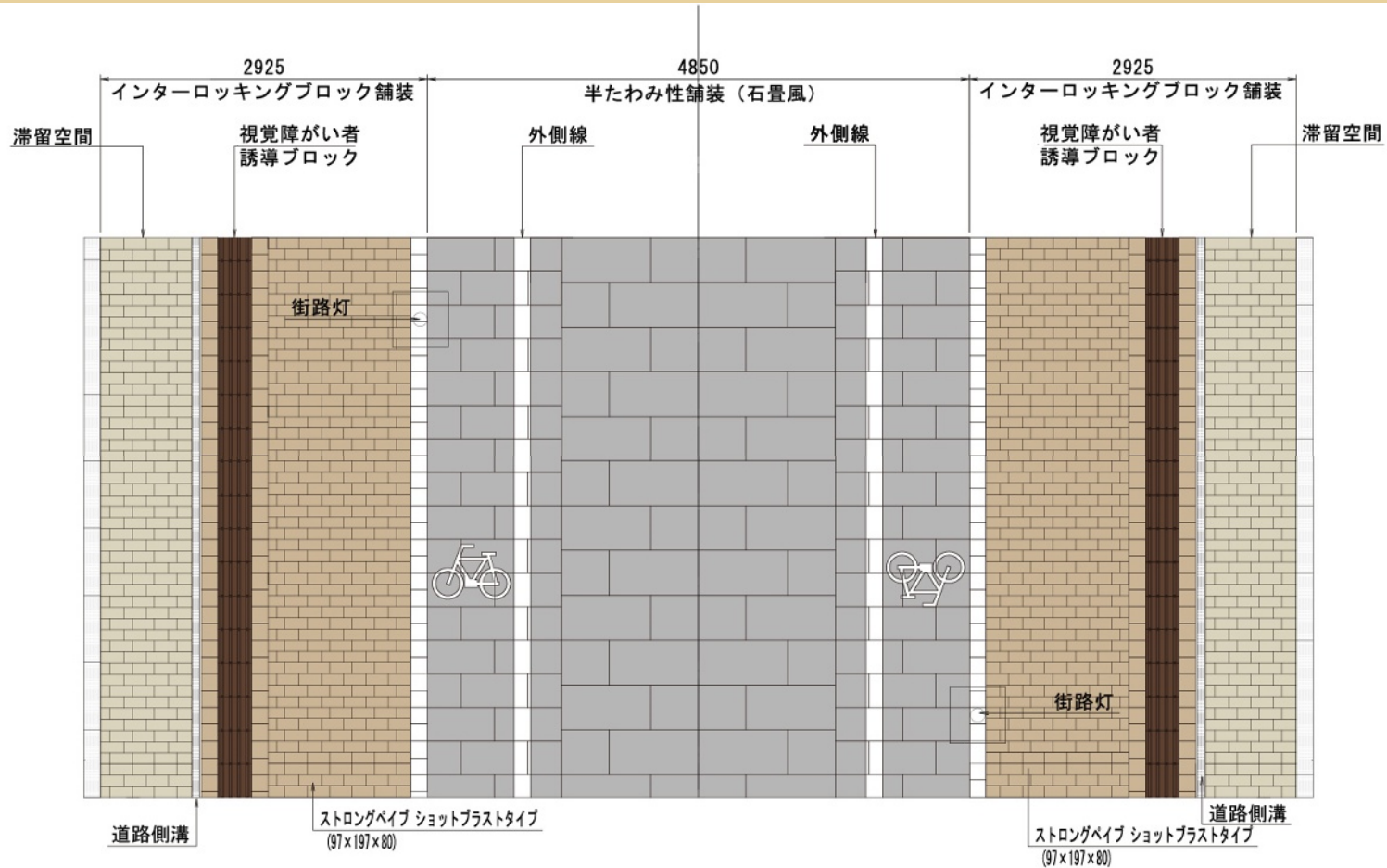


グレー (SGL)

3. 舗装 ② 舗装色彩

B. 周辺道路と調和したグレー系とベージュ系の舗装材

基本方針：周辺道路と調和した白濁エリアとしての面的な広がり演出



3. 舗装 ② 舗装色彩

B. 周辺道路と調和したグレー系とベージュ系の舗装材

基本方針：周辺道路と調和した白濁エリアとしての面的な広がり演出



3. 舗装 ② 舗装色彩

B. 周辺道路と調和したグレー系とベージュ系の舗装材

基本方針：周辺道路と調和した白濁エリアとしての面的な広がりを出す



ミカゲ (MI)



アイボリー (IV)



イエロー (SYE)



ブラウン (SBR)

3. 舗装 ② 舗装色彩

B. 周辺道路と調和したグレー系とベージュ系の舗装材

基本方針：周辺道路と調和した白濁エリアとしての面的な広がり演出



市道白濁寺町2号線



県道261号線（天神町商店街）



市道和多見2号線



市道松江港線イメージパース

4. 今後の予定

4. 今後の予定

	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)
測量・調査・詳細設計 <small>受注者：エイエム建設コンサルタント</small>	■	■ ■			
電線共同溝詳細設計		■ ■ ■ ■			
用地調査・補償金算定 <small>受注者：ジェクト</small>		■ ■ ■ ■			
用地交渉			■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	
工事					■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

※ 必要に応じ、埋蔵文化財発掘調査が行われる可能性があります